

順序	作業	パーツ	作業
1	型紙を印刷		
2	型紙をセロテープでつなぎ合わせる		
3	布地にアイロンをかける		
4	型紙をマチ針で固定		
5	外側の縫い代線(点線)を型紙と布を合わせて裁ち落とす		
6	裾の縫い代にアイロンで三つ折りのクセをつける。まだ縫わない	身頃	アイロン
7	衿の棲下の縫い代を、アイロンで三つ折りのクセをつけ、ミシンで直線縫い(クケても良い)	衿	アイロン・直線縫い
8	左右の袖の袖口に、アイロンで三つ折りのクセをつける。まだ縫わない	袖	アイロン
9	左右の袖の ・袖口の下 ・袖の下 ・袖付の下 ・袖付 の縫い代(つまり袖口以外)を、1枚ずつ(2枚重ねずに)ギザギザ縫い(またはロックミシン)で処理する	袖	ギザギザ縫い
10	身頃の左右の袖付の縫い代を、1枚ずつ(2枚重ねずに)ギザギザ縫い(またはロックミシン)で処理する	身頃	ギザギザ縫い
11	※ 身八口については、男ものは、やることなし	身頃	-
12	地衿と掛け衿に、縫い代と、中央の折り目のクセをアイロンでつける	衿	アイロン
13	左右の身頃を折り、背中心で直線縫い(つまみ縫い)。反物なら袋縫い(縫い代の端3mmを直線縫いし、アイロンで割り、出来上がり線を直線縫い)	身頃	直線縫い
14	左右の前身頃に衿を縫い合わせる	衿	直線縫い
15	縫い合わせた前身頃と衿の間の縫い代を2枚あわせてギザギザ縫い(またはロックミシン)で処理する	衿	ギザギザ縫い
16	左右の袖の袖付を、左右の身頃に縫い合わせる	袖	直線縫い
17	左右の身頃の脇を縫い合わせる	身頃	直線縫い
18	縫い合わせた左右の身頃の脇の縫い代を2枚あわせてギザギザ縫い(またはロックミシン)で処理する	身頃	ギザギザ縫い
19	※ 身八口については、男ものは、やることなし	身頃	-
20	左右の袖の ・袖の下 ・袖口の下 ・袖付の下 を縫い合わせる	袖	直線縫い
21	左右の袖の袖口を、三つ折りでミシンで直線縫い(クケても良い)	袖	直線縫い
22	地衿の外側(型紙に記載)の表側(型紙を付けていない側)と 身頃の表側(型紙を付けていない側)をあわせて縫い合わせる(ミシンで直線縫い)	衿	直線縫い

23	地衿の端を内側に折り込み、アイロンでクセをつけ、ミシンで直線縫い(クケても良い)	衿	アイロン・直線縫い
24	地衿と掛け衿をクセ通りにたたみ、身頃の表側から縫い付ける。ミシンで直線縫い(クケても良い)	衿	直線縫い
25	一度試着し、裾のライン・高さが合っているか確認する。違っていればアイロンでクセをつけ直す	身頃	アイロン
26	裾の縫い代をミシンの直線縫いで処理(クケても良い)	身頃	直線縫い